

## 県内景況情報

4月期

## ● 製造業

## 〈食料品〉

## 〔野菜漬物製造業〕

農業従事者の高齢化に伴い原菜の生産者及び生産地が減少しており、今後もこの傾向が続くと予想される。

## 〔パン・菓子製造業〕

4月の売上は前年同月比で微減であった。材料費値上げが収益減に影響している。

## 〔その他のパン・菓子製造業〕

原材料費の値上げもあり、廃業が増加している。

## 〈木材・木製品〉

## 〔木材・木製品製造業〕

売上が減少し厳しい状況が続いている。短納期や小口の発注が多く、売上の伸びが悪い。

## 〈鉄鋼・金属〉

## 〔鋳物・鋳鉄〕

受注に関し、好調、不調の企業に二分される。収支は均衡した状況で推移しているが、一年先の生産計画は立てられない。

## 〈一般機械〉

## 〔一般機械器具製造業〕

4月の売上は、前年同月比で増加している。産業用ロボット関連は計画通りに推移しており、今後も更なる増産に期待している。

## 〈その他の製造業〉

## 〔その他の製造業〕

4月は個人消費者の受注が減少しているが、要因がはっきりしない。各地域、各企業の自助努力が必要となる。

## ● 非製造業

## 〈小売業〉

〔書籍小売業〕 昨年度中に全国的に店舗数が減少しており県内も同様の傾向である。

〔花・植木小売業〕 販売量自体は減少しているが、一部商品の出荷が減少したことで相場価格が例年より上昇した。スーパーやホームセンターでの売上が増加する等、販売方法が変化しているが、この結果、販売価格の低下が起きている。

## 〈卸売業〉

〔靴・履物卸売業〕 物流費の値上げが収益に悪影響を及ぼしつつある。

〔古紙卸売業〕 国内製紙メーカーは古紙原料在庫が増加し頻りに荷止めが起きている。段ボール古紙は若干価格が上昇した。

〔生鮮魚介卸売業〕 博多湾内の漁が解禁となったが、魚種の減少が著しい。魚自体の生育不良も見受けられる。

## 〈商店街〉

〔福岡市〕 博多どんたくに向けて博多川水上本舞台の設営を行っている。

〔北九州市〕 2021年のスペースワールド跡地へのイオンモール出店に伴う商業振興策について、北九州市との打ち合わせを行った。

## 〈サービス業〉

〔ビル管理業〕 4月の売上は前年同月比で4%の増加であった。

## 〈建設業〉

〔職別工事業〕 福岡都心部のマンション竣工が前月比62%。市内郊外東部の住宅(戸建・マンション)は81%、西部が75%。

〔建築工事業〕 公共工事については被災地域の復旧・復興等もあり昨年度よりもさらに減少している。民間工事においても各社の自助努力が必要である。

## 〈運送業〉

〔道路貨物運送業〕 4月の売上は前年同月比で増加しているが、燃料単価の上昇により収益は減少している。人手不足、車両不足が売上に与える影響が大きい。

〔倉庫業〕 物流の動きは活発であるが、全体的に倉庫が不足している。

# 福岡県の業種別D・I値の変化

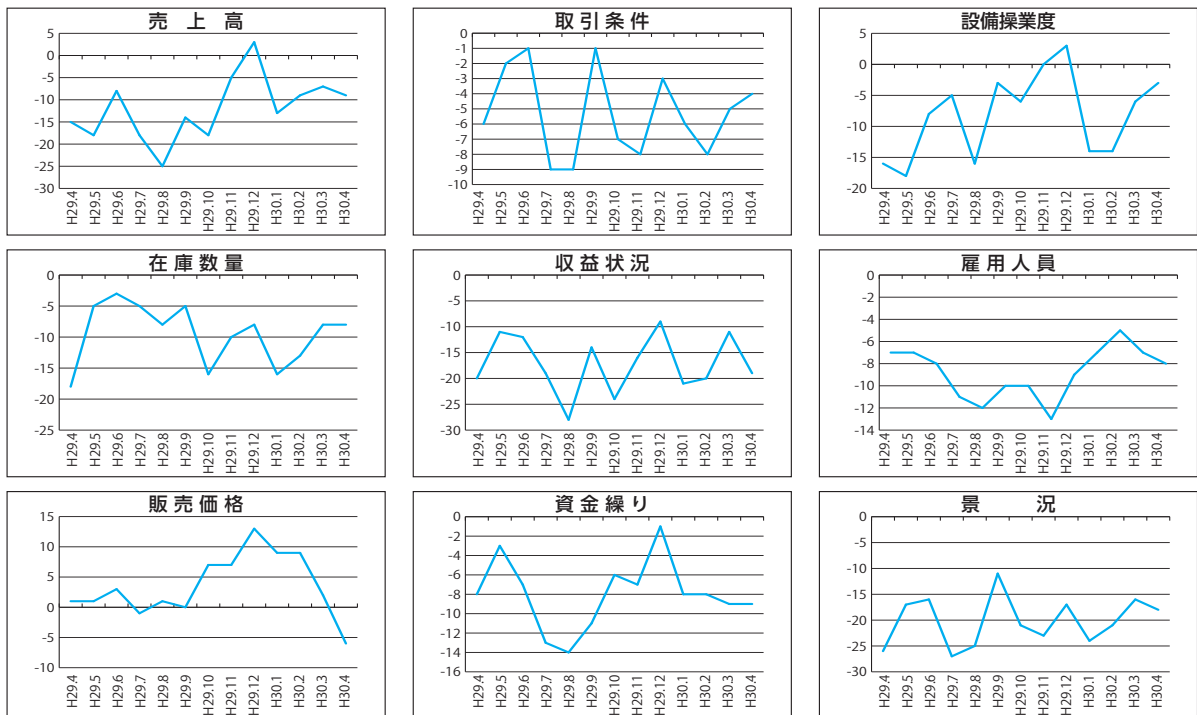
(福岡県中小企業団体中央会調査)

業種	項目	前年同月比								
		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	景況
製造業	食料品	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	繊維・同製品	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	木材・木製品	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	印刷	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	窯業・土石製品	↗	→	→	→	→	→	→	→	→
	鉄鋼・金属	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	一般機器	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	電気機器	→	→	→	→	→	→	→	→	→
非製造業	卸売業	→	→	→	→	→	→	—	→	→
	小売業	↓	→	→	→	→	→	—	→	→
	商店街	→	→	→	→	→	→	—	→	→
	サービス業	→	—	→	→	→	→	—	→	→
	建設業	→	—	→	→	→	→	—	→	→
	運輸業	↗	—	→	→	↓	→	—	→	→
D・I		-8	-8	-4	-3	-19	-9	-3	-8	-19

↑ 増加・上昇・好転     
 → 不変     
 ↓ 減少・下落・悪化

D・Iとは・・・Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス) の略で、企業の業況感や設備、雇用人員の過不足などの判断を指数化したものである。

●前月比D・Iの動きをみると、9項目中5項目が下降した。



全国中小企業団体中央会では、ホームページ上で月次景況調査(情報連絡員全国集計)を公開しておりますので、ぜひご覧下さい。

全国中小企業団体中央会ホームページ <http://www.chuokai.or.jp/>